



平成 23 年 1 月 18 日

各 位

会 社 名 日東化工株式会社
代表者名 取締役社長 鍵崎 正己
(コード番号： 5104、東証第二部)
問合せ先 経営管理室長 森 茂
(TEL. 0467-74-3111)

当社従業員の不正行為発覚に関するお知らせ

当社の非連結対象子会社である湘南エヌティケー株式会社（ゴム製品等の販売、建築・土木工事業、以下「湘南社」といいます。）において、今般、当社の内部調査によって、湘南社の経理業務を担当していた当社従業員による業務上横領が判明いたしましたのでご報告申し上げます。

このような事態は極めて遺憾であり、投資家の皆様をはじめ、取引先及び市場関係者の皆様には多大なるご迷惑とご不安をおかけすることとなりましたことを深くお詫び申し上げます。

本件につきましては、発覚後、直ちに詳細な社内調査を開始し、その内容等の解明に取り組むと同時に、外部の弁護士等と今後の対応を協議してまいりましたが、被害額がほぼ判明いたしましたので本日の開示にいたしました。

当社といたしましては、今般の不正行為発覚を厳粛に受け止め、今後の再発防止に向けて全社をあげて取り組んでまいります。

1. 不正行為の概要

当該従業員が平成 12 年 8 月から平成 22 年 6 月にかけて、湘南社の経理を一任されていた立場を利用して、架空伝票を作成し、預金通帳から現金を引き出す手法で自己の借金の返済と遊興費等に充てていたものです。

横領のきっかけとしては、自己の借金の返済に行き詰っていたところ、湘南社の経理を担当することとなり伝票操作が可能になったことからです。

また、現在までの調査で、横領に関しては当該従業員一人で実行したもので、社内・社外を含めて共犯者はいないと判断しております。

なお、本件につきましては、本人より被害額の全額弁済の意思を確認しております。

2. 業績への影響

被害総額は約 60 百万円であると判明しておりますが、調査・確認が現在も継続中であり、弁済計画も策定中でありますので、同計画が確定し次第回収可能性を十分検討した後、

当社への影響額を算定する予定です。

なお、平成23年3月期業績への影響等につきましては、判明次第開示いたします。

3. 今後の対応

当社は「企業倫理憲章」を掲げ、行動規範として「コンプライアンス行動規範」を定め、これを周知徹底するなど、健全な企業体質の確立に向けた努力を重ねてまいりました。

しかしながら、この度このような不祥事が発生したことを真摯に受け止め、抜本的な再発防止策を講じてまいります。

今後二度とこのような事態を起こさぬよう、具体的には、

1. 適切な人事ローテーションの実施（長期の同一職務担当の回避）
2. 子会社経理の二重チェック体制の徹底
3. 債権債務残高管理の徹底

を行い、一層の内部統制・内部牽制の充実を図ってまいります。

加えて、関係者の厳正な処分の実施を行う予定であります。

以 上